

製品名: MRP-S35 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14156**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	40kDa

抗原情報

遺伝子名	MRPS35
別名	MRPS35; MRPS28; HDCMD11P; MDS023; PSEC0213; 28S ribosomal protein S35; mitochondrial; MRP-S35; S35mt; 28S ribosomal protein S28, mitochondrial; MRP-S28; S28mt
遺伝子 ID	60488.0
SwissProt ID	P82673
免疫原	抗血清はヒト MRPS35 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 211-260

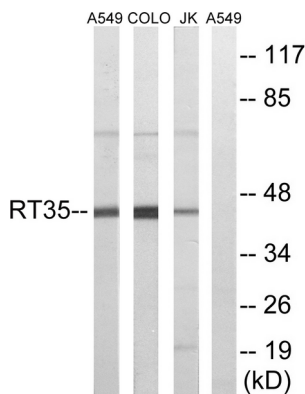
背景

哺乳類のミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされており、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を補助

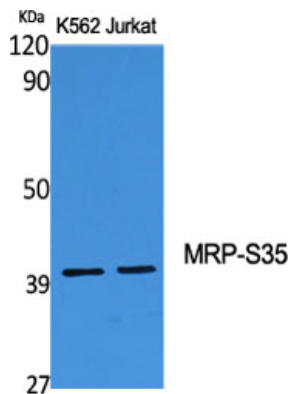
しています。ミトコンドリアリボソーム (ミトリボソーム) は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットで構成されています。ミトコンドリアリボソームのタンパク質と rRNA の比率は、原核生物リボソームの約 75%と推定されていますが、原核生物リボソームではこの比率が逆転しています。哺乳類ミトリボソームと原核生物リボソームのもう 1つの違いは、原核生物リボソームには 5S rRNA が含まれていることです。種によって、ミトリボソームを構成するタンパク質の配列は大きく異なり、場合によっては生化学的性質も異なるため、配列相同性による容易な認識が困難です。この遺伝子は、文献において紛らわしい命名法が用いられてきた 28S サブユニットタンパク質をコードしています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。この遺伝子に対応する擬似遺伝子は、ミトコンドリアリボソーム小サブユニット (28S) の構成要素で、12S rRNA と約 30 種類の異なるタンパク質から構成されています。サブユニット:

研究分野

画像データ



MRPS35 抗体を用いた Jurkat 細胞、COLO 細胞、A549 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



MRP-S35 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析

MRP-S35 ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット解析

